JA通信 豊かな地域コミュニケーションをつくる

下関農業協同組合

しものせき

2015 Vol.250

タイトル：菜の花　撮影場所：吉　見

JA下関

http://www.ja-shimonoseki.or.jp

JA下関 検索

冬の電化まつり開催

12月6日と7日の2日間、伊倉新町のベスト電器ゆめシティ下関本店で電化まつりを開き、期間中に約700人が来場しました。

テレビや加湿空気清浄機、エアコンなどの限定特価品の提供や、お楽しみ抽選の実施、来場者全員へ粗品を進呈するなど様々な企画が盛り込まれ、売れ筋は暖房器具でした。JA役職員が来場者を歓迎し、会場は大いに賑わいました。

初の取り組み 農業資材フェア開催

農業資材の実演販売

12月5日・6日の2日間、JA本所別館敷地内で農業資材フェアを開きました。JA下関では初の取り組みで、JAグループで扱う肥料や農薬などの質の良さをアピールし、知ってもらうことを目的に開催。両日ともに悪天候であったにも関わらず、多数の来場者で賑わいました。

農機具の展示や営農相談コーナー、肥料・農薬や生産資材の販売などを行い、JA職員らが農家の要望を聞きながら商品をアピール。JAの担当者は「商品購入を価格のみで決めるのではなく、JAグループが提供するものの品質の良さをもっと知ってほしい。このようなイベントを通じて組合員の要望をくみ取り、事業展開していきたい」と話しました。

農協めぐる農政など学ぶ

農政セミナー開催

12月10日、本所大ホールで「JA下関農政セミナー」を開き、役職員ら約100人が出席しました。大転換期を迎えつつある農業諸問題や農協改革について、職員間で正しい情報を共有する目的で開催しました。

講師の日本農業新聞中国四国支所の田宮和史郎支所長は「官邸農政と農協改革 ～変容する農政の決定力学～」と題し、講演。農協をめぐる、政府・与党の改革推進派と全中自己改革案の対立点や、農協改革への対処策などを説き「農協最大の強みである総合事業の体制を、内部での自己改革や組合員との結束力で守りぬくことが大事」と話しました。

JA村上達己組合長は「農協改革の議論は大詰めを迎える。農業新聞を情報源とし、正確な情報を組合員に伝え共有していく」と話しました。

デイサービスでクリスマス会開催

ハンドベルを演奏する職員と楽しむ利用者

JA下関デイサービス「ほっと愛ランド吉見」は12月17日～23日の期間、施設内でクリスマス会を開きました。

サンタやトナカイに扮した職員によるハンドベル演奏や手品、全員に景品が当たるビンゴゲーム、クイズ大会などたくさんの企画が盛り込まれ、利用者は終始笑顔で楽しみました。利用者からは「とても楽しかった」「ビンゴでいい景品が当たって嬉しかった」などの声があがりました。亀田さつき施設長は「毎年楽しみにしてくれている利用者の方も多いので、もっと楽しんでいただけるように取り組んでいきたい」と話しました。

東京で下関産農産物PR

買い物客で賑わう会場

11月28日、東京都港区の複合ビル「モメント汐留」の入り口前で下関産農産物のPRイベントを行いました。

JA関係者や市の担当者らが下関産の米やトマト、みかん、キャベツなど約20種類の農産物をPRし、試食販売をしました。売れ筋はトマト、イチゴ、サトイモなど。来場者は600人を超え、買物客からは「中玉トマトが東京で買うものよりも甘くて美味しい」と大好評。「モメント汐留」関係者からは「来年もぜひ下関産農産物のPRにお越しいただきたい」と期待の声があがりました。

地域の団体とタッグ組み、地域おこし

青年部菊川支部

青年部菊川支部は地域の団体と協力して地域おこしに積極的に取り組んでおり、その一環として12月7日、下関市の「道の駅きくがわ」で行われたもちつき体験に地元の団体と共催し参加しました。

もち米は、地域住民が農業体験で栽培・収穫した「ミヤタマモチ」を使用。当日は多くの親子連れや地域住民が参加し、地元団体所有の木製餅つき機「だいがら」や、昔ながらの杵と臼を使って皆で餅をつき、できたてのあんこ餅やよもぎ餅が振る舞われました。

中川昌彦支部長は「道の駅でのイベントは、様々な地域から来られた方に菊川をアピールできる機会。地域の団体とタッグを組んで、菊川地区を盛り上げていきたい」と話しました。

餅つきに挑戦する地域住民と、指導する青年部

特産のしめ縄 正月に向けて出荷

JA下関内日輪飾り組合

伝統のしめ縄を掲げる福田千里組合長

12月23、24日、内日ライスセンターで正月に向けた「しめ縄飾り」を出荷しました。6種類のしめ縄を33,500個、市内の市場に引き渡しました。

福田千里組合長は、「しめ縄は、一年間幸せにすごした家に感謝するという意味で、正月に飾るもの。内日の特産品として、次世代にも繋げていきたい」と話しました。

同組合は、約30年前から地元の中学生を対象に、しめ縄作りの体験学習を行っています。近年は中学生だけでなく、地元の小学校の5・6年生も参加しており、地域の伝統を伝えています。

門松で歳神様をお迎え

内日支所・小月支所

内日支所では、内日良質米生産組合の集団長12人が作った立派な門松が支所入口に飾られました。

小月支所では、組合員さんや自治会の人が中心となって立派な門松を作り、小月公民館入口に飾りました。

どちらも毎年飾られているもので、お正月を華やかに彩りました。

地元の農地守る

「農事組合法人　坂ノ上の里」設立

11月23日、下関市菊川町の坂の上集落で、「農事組合法人　坂ノ上の里」が誕生しました。組合員18名、経営面積16.7ha、水稲中心に麦・大豆を作付します。特定農業団体　坂の上営農生産組合における7年間の活動実績を踏まえ、この度法人化に移行しました。

藤田清實代表は、法人化に伴い「農業経営の合理化を促進し、地域住環境の維持改善を目指し、みんなで坂の上の農地を守ろう」と呼び掛けました。ＪＡ植村正文専務は、「組織型農業を展開し、持続可能な農業に取り組んでいただきたい」と期待を込めました。

「農事組合法人　かんぼき」設立

12月21日、下関市菊川町の上保木集落で、当地区の再生を目指し、水田農業の維持・発展に貢献したいと「農事組合法人　かんぼき」が誕生しました。組合員は29人で経営面積は15ha。水稲中心に麦を作付します。

高山発起人代表は、「当初は経営を軌道に乗せ、次世代に繋げて農地を守っていきたい」と決意を述べ、ＪＡ植村正文専務は「集落みんなで協力し、この地域の維持・発展に貢献してほしい」と祝辞を述べました。下関市管内で、27番目の集落営農法人となります。

安全・安心でおいしいお米がずらり

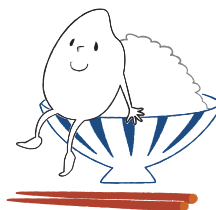
お米の品評会開催

食味の審査を行う審査員

ＪＡ下関は12月18日、ＪＡ本所大ホールで「お米の品評会」を開き、管内の米生産者や行政、学校給食関係者、ＪＡ関係者ら約100人が出席しました。下関産米のおいしさを消費者に広くアピールし、下関産ブランドにつながる良食味米の生産と流通を促すことを目的としており、生産者が出品した米を試食し、審査しました。

４銘柄（コシヒカリ、ヒノヒカリ、ひとめぼれ、きぬむすめ）の計57点が出品され、一次審査を通過した10点を、審査員が香り・旨み・粘り・硬さの４点の項目に従い、食味官能審査を行いました。ＪＡ組合長賞を受賞した中村敏明さんは「今後は新品種の栽培にもチャレンジしてみたい」と意欲的でした。

以下　本品評会の優績表彰者

ＪＡ組合長賞：中村　敏明さん（菊川町・きぬむすめ）
市長賞：半野　智幸さん（豊浦町・きぬむすめ）
全農賞：渡邉　吉美さん（豊田町・きぬむすめ）
優秀賞：長岡　清さん（吉見・ひとめぼれ）
上野　富士男さん（豊北町・コシヒカリ）
村田　慶治さん（菊川町・ヒノヒカリ）
太田　剛さん（菊川町・ヒノヒカリ）
國村　信之さん（豊田町・ひとめぼれ）
国増　正明さん（小月・コシヒカリ）
西嶋　俊治さん（豊田町・コシヒカリ）

冬野菜の品評会を開催

垢田出荷組合

12月９日、垢田出荷組合（組合長：徳田豊、組合員数67戸）は垢田町公会堂で「垢田地区冬野菜品評会」を開きました。ダイコンやカブ、キャベツやハクサイなど、去年より多い103点もの野菜が出品され、農林事務所や市場関係者、ＪＡの審査で31点が褒賞されました。夏以降の天候が良く、生育状況が良好でどれも良い品質であったとの審査講評が述べられ、徳田組合長は「今年は冬野菜が豊作で、レベルの高い品評会だったと思う。生産者は誇りを持って野菜を作っているので、このような努力が評価される場が必要」と話しました。

出品された野菜に見入る来場

●特　賞

ＪＡ下関組合長賞：勝本康生さんのシュンギク
新下関青果社長賞：田村秀行さんのキャベツ
下関市農産物振興賞：古田利明さんのホウレンソウ
梶山幸光さんのダイコン
ＪＡ下関川中支所長賞：古田利明さんのブロッコリー
川中出荷組合協議会長賞：松崎文好さんのトマト
垢田出荷組合長賞：河村勝美さんのカブ

JA下関営農講座『活き活き生涯ええ農塾』の開講のお知らせ

下関管内における地域の担い手育成の実践活動として、『営農講座第14期生』の募集をいたします。ふるって参加して下さいますようご案内申し上げます。

◎目　的

長年社会に貢献されて来た方々で、定年等で会社や職場を退職され、これから農業へ取り組む意志のある方や農業技術の基礎を学びたい方を対象とした、初心者向けの営農講座を定期的に開催し、農産物を生産・出荷することにより所得の向上及び産地の活性化へ向けての一翼を担って頂くことを目的とします。

◎対象者

定年等退職者及び見込み者であって、農業の生産販売活動に取り組む意志のある組合員の方や農業技術の基礎を学びたい方（女性の方もふるってご参加下さい）
（※普通免許取得者）

◎募集人員　30名程度

◎講座の期間及び開催回数

平成27年3月より毎月１回土曜日の午前に開催し、１年間の期間で実施します。

◎会　費　年間会費　10,000円及び現地研修費（実費相当）

◎講座申し込み方法

申込書に記入のうえ、最寄りの支所・営農経済支部へご提出下さい。

◎申込期日　平成27年2月末日

※ただし定員になりしだい締め切らせて頂きます。

『活き活き生涯ええ農塾』講座 カリキュラム

年	開催日	開催時間	開催場所	講座内容	講師
27	3/28	10:00	JA下関 本所	開講式 年間計画について 農協事業について 土づくりについて	担い手支援課 農林事務所
	4/25	9:00	JA下関 本所	ナスの栽培について トマトの栽培について きゅうりの栽培について	営農指導員
	5/23	9:00	JA下関 本所	肥料の基礎知識 農薬の基礎知識	農林事務所
	6/13	9:00	吉田・王喜地区	ナスとアスパラの栽培 現地研修	営農指導員
	7/25	9:00	JA下関 本所	白菜の栽培について キャベツの栽培について レタスの栽培について	営農指導員 農林事務所
	8/22	9:00	JA下関 本所	ブロッコリーの栽培について ダイコンの栽培について ホウレンソウの栽培について	営農指導員
	9/26	9:00	下関育苗ｾﾝﾀｰ	タマネギの栽培について 圃場研修（野菜の種蒔き・定植）	営農指導員
	10/24	9:00	下関育苗ｾﾝﾀｰ	エンドウの栽培について 圃場管理現地研修	営農指導員
	11/14	9:00	JA下関 本所 吉見地区	柑橘の栽培について 栽培現地研修	営農指導員
	12/19	9:00	下関育苗ｾﾝﾀｰ	小型作業機械操作研修 圃場管理現地研修・収穫	全農農機 担い手支援課
28	1/23	9:00	下関育苗ｾﾝﾀｰ	簡易ハウス組立研修 圃場管理現地研修・収穫	三笠産業 担い手支援課
	2/20	10:00	JA下関 本所	閉講式 講演	担い手支援課

※カリキュラムの内容は変更することがあります。

児童らが育てたもち米で餅つき

市立内日小学校

3、4、5、6年生児童ら約50人は12月2日、食農教育の一環で育てたもち米を使って餅つきをしました。

同校は、総代・運営委員代表、女性部からなるJA内日支所食農教育推進協議会の指導で、もち米「シンタイショウモチ」を栽培。昨年9月下旬に鎌を使って手刈りで収穫し、はぜかけをしました。

自分たちが育てたもち米を、協議会会員らの指導で臼と杵を使ってつき、つきたての餅をきなこや醤油に付けて食べました。

児童らは「やわらかくて美味しい」などと笑顔で話しました。

心込めて作った米を巻き寿司に

市立室津小学校

全校生徒約60人は12月16日、校内でジャンボ巻き寿司に挑戦しました。米の消費が減少している状況のなか、子ども達に米のおいしさを実感してもらい、米の消費拡大につなげようと、JA下関豊浦ブロック女性部室津支部が企画し、指導しました。

児童らは女性部のサポートを受けながら、全長約25㍍の寿司を完成させました。半分のところで具材を変え、ホウレンソウや卵焼き、シイタケの入った一般的な巻き寿司と、ささ身フライ、レタスなどを巻いた肉巻き寿司の2種類の味を楽しみました。児童らは「巻き寿司を作るのは難しそうだと思っていたけれど、やってみると案外簡単だった」「巻き寿司を作るのは楽しかった」などと話し、終始笑顔。女性部室津支部長の徳永敏子さんは「今回使った米は女性部が心を込めて作ったもの。安心・安全に食べてもらえる。今回の体験は、きっと子どもたちの思い出に残る」と笑顔で話しました。

肉巻き寿司を巻く児童ら

親子でおにぎり作り

女性部勝山支部と勝山支所は12月23日、勝山公民館にて下関市教育委員会が主催した家庭教育推進事業「スタンプラリーdeファミリーシップ」の一環で、食農教育活動を行いました。市内の勝山・川中・安岡の3地区の小学校、幼稚園、保育園に通う児童・園児らと保護者を対象とした催しで、茶道教室やマジック教室などが併せて開かれ、JAの食農教育教室には保護者を含む約80人が参加しました。

米に関する勉強会やクイズを行ったのち、女性部の指導で下関産米を使っておにぎりを握りました。参加者は親子で協力しながらおにぎりを握り、会場には終始笑顔が溢れました。

職員による米の〇×クイズ

正月に向けフラワーアレンジメント教室

吉田支部

12月26日、JA吉田支所で正月のフラワーアレンジメントに挑戦し、18人が参加しました。正月向けに若松や葉ボタン、ナンテン、ポンポン菊、スィートピーなどを使用し、水引きを飾り付けました。

参加者は「和と洋の花の組み合わせが難しかったが、さわやかに仕上がった」「水引きの飾り付けに苦労したが、立体感が出せてよかった」と笑顔。湯本美代子支部長は「お正月に向けたフラワーアレンジメント教室は恒例行事となっていて、皆さん毎年楽しみにされている。みんなですると楽しくできるので、これからも続けていきたい」と話しました。

地産地消料理を指導

菊川ブロック女性部

菊川ブロック女性部は12月9日、豊東小学校が児童の母親を対象に開いた料理教室に参加し、指導しました。「地産地消　子どもも大喜びの和食」という料理教室で、菊川産の農産物を使って調理。女性部員が料理のコツなどを伝えながら作業を進め、参加者約25人は「かぶのなます」「いわしのつみれ汁」など計5品を完成させました。教室は終始和気あいあいとした雰囲気に包まれ、参加者は交流を深めました。

新春に彩りを

小月支部

小月公民館で12月26日、生け花教室を開催しました。正月に向けて毎年この時期に開催しており、講師の木村美代子先生の指導の下、参加者12人は、松を中心にした正月向けの華やかな生け花を楽しみました。

ふっくら可愛い羊の押絵に挑戦

豊田ブロック女性部西市支部

12月4日、JA豊田町支所で押絵を行い、約15人が参加しました。モチーフは今年の干支の羊で、三戸恵子支部長が指導しました。

羊の型のスポンジを色とりどりの和紙で包み、12㎝四方の色紙に貼りつけます。鈴などの装飾も付け、立体的に仕上げました。参加者は「額縁に入れるとよりかわいい」などと話しました。

年末掃除術とカレンダー作りに挑戦

女性大学ハートフルカレッジ

12月6日、JA本所で年末の大掃除に向けた掃除術を学び、2015年のからくりカレンダー作りに挑戦しました。

掃除教室では、ダスキン幡生支店から掃除をする上でのポイント、キッチンや水回りの掃除方法を学びました。からくりカレンダー作りはJA生活指導員が指導。2枚の色紙を、帯状にカットした三本の画用紙でつなぎ合わせ、色紙を片方から開くと上半期、反対側を開くと下半期のカレンダーになるというもの。参加者は「良い1年になりそう」「カレンダーに季節ごとの花の絵を添え、良いものができた」などと意欲的でした。

カレンダー作りに挑戦する参加者

クリスマスに向け親子で工作

子育て支援活動

12月5日、JA川中支所で子育て支援活動を行いました。市内在住の未就園児とその母親を対象としており、約40人が参加。「クリスマスお楽しみ会」として、クリスマスに向けた工作などを親子で楽しみました。

その場で子どもの写真を撮って、子どもが描いた絵とともに赤い台紙に貼り、フェルトでできた雪の結晶やツリー、リボンなどでかわいく飾り付けました。また、当日はJAが食農教育の一環として独自に定めた「おにぎりの日」であったことから、アンパンマンのキャラクター「おむすびまん」を親子で作って食べました。

参加者は「下の子に普段手をとられがちだが、女性部の方が面倒を見てくれたので、上の子とたくさん触れあうことができた」などと話しました。

クリスマスに向けリース作り盛んに

豊北ブロック女性部 神玉支部

11月28日、約10人が参加しました。部員が山などで集めた、どんぐりやマツカサなどの木の実に加え、アジサイやユリ、スターチスなどのドライフラワーをあしらいました。仕上げにリボンやベルをつけ、個性溢れる作品が出来上がりました。

部員は「山や庭にある樹木や、道に落ちている木の実などを活用できて良い」などと話しました。

豊北ブロック女性部 フレッシュミズ部会

11月29日、親子連れ約20人がリボンなどをあしらった華やかなリースを作りました。リース作りに加え、健康運動指導士の門脇久美子さんを招いて、親子でできる体操教室も行いました。

豊北ブロック女性部 滝部支部

12月10日、約10人が豊北町支所でリース作りに挑戦しました。野にある松ぼっくりや草花、庭の木などのまわりにある素材を活用。仕上げにリボンを付けて、可愛いリースを完成させました。部員からは「孫が喜ぶ」と大好評でした。

あったか料理で心もぽかぽか

長府支部

12月4日、長府東公民館で料理教室を開き、約20人が参加しました。JA生活指導員の指導で、「白菜としょうがのトロトロスープ」「サトイモのそぼろ揚げだし」など計5品を協力しながら調理。参加者からは「野菜をたくさん使うメニューなので、体に優しくて良い」「とろみのある料理が多いので、寒い季節に良い」などの声が上がりました。安野和子支部長は「みんなの協力があってこそこのような活動ができる。来年もいろいろな活動を展開していきたい」と話しました。

小月支部

12月10日、小月公民館で料理教室を開き、約25人が参加しました。JA生活指導員の指導で、ゴボウとコマツナのごま和えや、ほうじ茶ミルクプリンなど計5品を調理しました。参加者は「旬の野菜を使ったメニューなので、作りやすい」「今度は変わったメニューにも挑戦してみたい」などと意欲的でした。

12月5日はJAが定めた「おにぎりの日」であったことにちなみ、アサリ、ネギ、ショウガを使ったおにぎりやダイコンの葉とじゃこのおにぎりなど、グループごとに工夫を凝らしたおにぎりも握りました。

営農貯金口座および法人・団体（部会や自治会等）・普通貯金口座のキャッシュカードの発行開始

1．お申込みの受付開始日

平成26年12月より受付開始

- カード発行のお申込みは、口座をご開設の支所で受付ます。
- お申込み手続には、通帳・届出印・本人確認書類等が必要です。
- キャッシュカードは、後日郵送にてお届け致します。

2．留意事項

（1）営農貯金口座

- 営農ローンや営農貸越等のご契約をされている方は、キャッシュカード発行ができません。

（2）法人・団体（部会や自治会等）の普通貯金口座

- 代表者ご本人様によりお手続きとなります。
- 部会や自治会等の団体（法人格を有されない団体）におかれましては、規約等のご提出をお願いいたします。
- 法人・団体様向けのキャッシュカードは、山口県外のＡＴＭではご利用いただくことができませんのでご了承ください。

詳しくは、最寄りのＪＡ下関の窓口までお問い合わせください。

下関税務署からのお知らせ

申告と納税は期限内に！

所得税及び復興特別所得税・贈与税　3月16日(月)

消費税及び地方消費税（個人事業者）3月31日(火)

詳しくは 国税庁 で 検索

申告書の作成は 国税庁ホームページの 便利な「確定申告書等作成コーナー」で!!

画面の案内に従って金額等を入力すれば、税額などが自動計算され、所得税、消費税の申告書や青色申告決算書などを作成できます。

下関税務署では次のとおり「確定申告会場」を開設します。

○期間　平成27年2月16日(月)～3月16日(月)

受付時間：午前9 時～午後4 時

※土・日を除きます。

○会場　海峡メッセ下関　アリーナ4階イベントホール

（下関市豊前田町3丁目3-1）　※駐車場は有料です。

★期間中は、下関税務署では申告相談を受けていませんが、申告書を提出されるだけの方（相談等の必要のない方）は、下関税務署（3階総合窓口）にご提出ください。

★確定申告期間中の申告会場は混雑が予想されます。ご自分で申告書を作成され、「国税電子申告・納税システム(e-Tax)」や郵送等により提出されることをお勧めします。

★納税は便利な口座振替をご利用ください。

【振替日】

【所得税及び復興特別所得税】4月20日(月)

【消費税及び地方消費税(個人事業者)】4月23日(木)

ご自分で納税される場合は、確定申告会場では受け付けていませんので、下関税務署（3階総合窓口）か、金融機関で期限までに納税をお願いします。

確定申告等についてのお問合せ

確定申告等に関する一般的なお問合せは、「確定申告テレフォンセンター」で受け付けています。

下関税務署（TEL083-222-3441）に電話をおかけになると、音声ガイダンスでご案内しますので、「0（ゼロ）」番を選択してください。

平成26年1月から記帳・帳簿等の保存制度の対象者が拡大されました

平成26年1月から個人で事業（農業を含む）や不動産貸付等を行う全ての方について、記帳と帳簿等の保存が必要になりました。

詳しくは 国税庁 で 検索

＊「個人で事業を行っている方の帳簿の記載・記録の保存について」をご覧ください。

にせ税理士にご注意ください

やまぐち就農支援塾「担い手養成研修」の研修生募集のお知らせ

農業の基礎知識や栽培技術を習得する研修を実施します。

◆対象者

県内で本格的に農業経営を始めたい方、農業法人への就職を希望する方　など

◆研修場所

県立農業大学校（防府市牟礼318）

◆募集コース

・自営就農（野菜、果樹、花き、肉用牛、乳用牛）

・法人就業（水稲・麦・路地野菜等）

◆募集人員

計35名程度

◆研修期間

平成27年３月16日(月)～平成28年３月31日(木)

◆受講料

無料（傷害保険料や各種資格取得に係る費用は実費負担となります。）

※要件を満たせば、給付金(150万円/年)を活用することもできます。

◆募集期間

１月13日(火)～２月13日(金)　※必着

■お問い合わせ先

県農業振興課　☎083(933)3375

県立農業大学校　☎0835(38)0510

２月の運勢　牡羊座（3.21～4.19）趣味や習い事を通じて人脈が広がりそう。オフ会などの誘いには気軽に応じてみて。メール交換にも発見あり　牡牛座（4.20～5.20）慎重になり過ぎる傾向がちらり。失敗を恐れず、開き直りの気持ちを大切に。持ち物の整理をすると開運効果大

年金あれこれ

障害基礎年金と老齢厚生年金

社会保険労務士　黒川芳子

N夫さんは2月に65歳になります。20歳から60歳までは、障害基礎年金を受給しながら働いていました。N夫さんは知的障害があります。幸い社会保険のある造園会社で働くことができました。60歳からは障害基礎年金は停止して、特別支給の老齢厚生年金を受給していました。N夫さんの年金は、65歳を過ぎたらどうなるでしょうか？

N夫さんが現在受給している特別支給の老齢厚生年金は、65歳で終了してしまいます。65歳の誕生月の月初に「年金請求書（国民年金・厚生年金保険老齢給付）」というハガキ形式の書類が届きます。そのハガキ形式の年金請求書に必要事項を記入し提出しますと、65歳からの年金（老齢厚生年金・老齢基礎年金）の受給権が発生します。

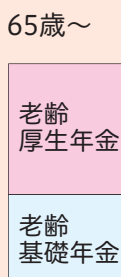
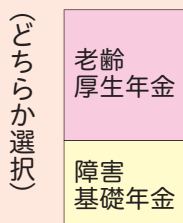
N夫さんは、65歳から障害基礎年金と老齢基礎年金のどちらかを選択することになります。老齢厚生年金は、障害基礎年金または老齢基礎年金のどちらとでも併給して受給することができます。

N夫さんが65歳になったときの年金手続きとして、前述のハガキ形式の年金請求書、選択届、直近のN夫さんの所得証明書が必要です。

N夫さんと同様、障害基礎年金を受給していらっしゃった方で診断書が必要な場合もあります。ご自身の手続きに診断書が必要かどうかは、年金事務所にお問い合わせください。

65歳～

老齢厚生年金	老齢厚生年金
障害基礎年金	老齢基礎年金

（どちらか選択）

また、N夫さんは20歳前の障害基礎年金ですので所得証明書が必要ですが、そうでない方は必要ありません。

Recipe

芽キャベツとレンコンのサラダ

■材　料（2人分）1人分約105kcal

芽キャベツ……150g
A［水……400ml
　 塩……小さじ1/2
レンコン……60g
B［砂糖……大さじ1/2
　 酢……大さじ1
　 水……大さじ1
C［マヨネーズ……大さじ1/2
　 練りごま……小さじ1
　 酢……小さじ1
　 砂糖……少々

撮影：松本祥孝

■作り方（調理時間20分）

(1) 芽キャベツは葉元を薄く切り落とし、傷んだ葉は取り除きます。切り口に十字の切り込みを入れます。
(2) 鍋にAを沸騰させ、芽キャベツを4～5分ゆでます。
(3) レンコンは2～3mm厚さの輪切りにして水にさらします。Bでさっと煮て取り出します。
(4) Cを合わせ、芽キャベツとレンコンをあえます。

年金相談会開催のお知らせ

２月のＪＡ下関の年金相談会は次の店舗で開催されます。社会保険労務士による相談会です。あなた様の年金に関する疑問、質問にわかりやすくお答えいたします。お気軽にお越しください。

平成27年２月６日(金)
豊北町支所　782－1211
平成27年２月７日(土)
王司支所　248－1109

午前９時～午後４時
事前に来店時間の予約をお願いします。

ご来店の際は、印鑑(認印)・年金請求書(緑の封筒)・年金定期便(青色・オレンジ色の封筒)・年金手帳、年金証書等をお持ち下さい。

●すでに年金をお受け取りの方も
今からお受け取りになられる方も
年金のお受け取りの指定はJA下関へ

２月の運勢
双子座（5.21～6.21）自分から積極的に動いた方がチャンスをつかめます。やりたいことには思い切って挑戦を。遠出の旅行もグッド
蟹座（6.22～7.22）何かとおっくうになり、腰が重くなる暗示。約束をドタキャンしないように。気力アップには植物を飾って

水稲

植村　巌

収穫後の水田管理

収穫作業終了後は、作業機械の整備・点検、畦畔や圃場環境の整備を進めるとともに、次年度に向けて本年度の稲作の反省検討を行いましょう。

品種構成、気象変動対策、病害虫防除対策などを確認し、良質・良食味米の安定生産と売れる米づくりに取り組むための土づくりを行う時期です。

・農業機械施設の整備

取扱説明書に従って点検整備を必ず行い、農業機械を格納しましょう。

・品種構成の点検と種子の手当て

26年産の作柄や品質・価格の実態を評価し、27年の品種構成を決めて種子や苗のJA等への注文状況も再確認しておきましょう。

・畦畔の補修、田面の均平、排水

コンバイン等の作業で田面の凹凸が大きくなった場合は、秋のうちに均平作業を行っておきます。暗きょ排水施設などの点検もします。また、排水の悪いところでは明きょを掘り、停滞水を排除します。特に粘質田では秋から翌春にかけて、圃場の乾燥を心掛けます。

《土づくりと稲わらの利用》

水稲が吸収するチッソの約半分は地力によって供給されます。地力チッソの多少が水稲の生育に及ぼす影響は大きく、一昨年の様な気象条件下の砂質田では、粒が細く、整粒が少なかったため、堆肥や稲わらなどの有機物を投入し地力を高めましょう。

土づくりの方法として手軽に取り組むことができるのが、収穫後の稲わらのすき込みです。稲わらなどの有機物は土壌中の腐植を増やし、土壌を軟らかくするなど、化学肥料にはできない物理性の改善や、生育全般にわたって緩やかに養分の供給を行うなどの働きをします。また、稲わらと合わせ、珪酸質、鉄分を含んだ土壌改良材を投入することも有効です。

珪酸は収穫された籾と一緒に圃場外へ持ち出されていきます。珪酸は水稲のなかに10％以上も含まれ、玄米100kgを生産するのに10～15kgの珪酸が必要といわれています。珪酸質肥料の効果は、根腐れを防止したり、茎葉を丈夫にして倒伏や病害虫に対する抵抗力を高めます。また、茎葉が堅くなることで止葉の受光態勢が良好となり、品質、収量の向上も期待できます。

鉄分は水田土壌の還元で発生する硫化水素から根の障害を防ぐ役割を担っています。生育後期まで根の活力を保つことに役立つため秋落を防ぎ、品質、収量の向上につながります。

①稲わらの放置は水田土壌の乾燥を妨げ、春すき込みは初期生育が不良となることがあります。さらに、生育後期に土壌窒素が発現し、米の蛋白質含有率が高くなるため、稲わらは早めに分解させましょう。

②稲わらは石灰窒素10～15kg／10aを散布して早めにすき込んで腐熟を促進させましょう。土壌改良材の施用時期は、水稲収穫後から田植えまでの間のいつでも良いのですが全面散布後、作土と良く混和しやすく、雑草の繁茂抑制の上からも冬期の施用耕耘が効果的です。

③稲わらは畜産農家と連携し、家畜粗飼料や敷料として有効利用を図りましょう。

野菜

高橋　龍

土づくり

①通気性や排水性が適正で根が十分に伸びられるような軟らかい状態であること、②保水力や保肥力を持っていること、③適正な酸度、肥料分を持っていること、などが良い土の条件です。

そして、土の種類（粘質土か砂質土か、土層が浅いか深いなど）を確認し、特徴を知った上で、どのような管理が必要か、肥料を投入すればよいかを判断します。

表1　土壌の特徴と対策（例）

土　質	特　徴	対　策
粘質の土	肥料もちは良いが、水はけが悪い	繊維質の多い堆肥や籾殻を入れるなど
砂質の土	水はけが良いが、肥料もちが悪い	堆肥や腐葉土を多めに施用するなど

1．畑の清掃と耕耘

雑草が生えていればまず除草します。病原菌や害虫のすみかになったり、肥料分を奪ったりするからです。また、空いている畑では厳寒期に大きく掘り起こして天地返しをします。この作業は「寒ざらし」ともいいますが、土中に隠れていた内部の土を冷気と日光にさらすことによって、土中に隠れている害虫の卵や幼虫、病気のもととなる雑菌を減らします。また、固まった土をほぐして土質を改善する効果もあります。

2．堆肥など有機物の施用

化学肥料ばかりで栽培を続けると土壌の有機物が減少していき、固く締まりやすくなります。堆肥の効果は施用直後から急に現れるものではなく、累積的効果が大きいので毎作施用し続けることが大切です。

冬には畑が空くことが多いので、春の植え付けに向けて早めに土壌へすき込み土とよくなじませておくと良いでしょう。

〈施用の目的〉

・有機物中の肥料成分を作物が利用する
・土壌微生物の活性化と種類の増加など土壌の団粒化や病原菌の密度低下を促す
・土壌とよく混和することで、土壌の通気性や保水性がよくなる
・土壌の腐植が増加し、保肥力が向上し、肥料の流亡を防ぐ

〈堆肥・有機物の種類〉

稲ワラ、落ち葉などを発酵させた植物質堆肥と牛や豚、鶏などの糞を主体に発酵させた家畜糞堆肥とに大きく分かれます。一般に使用される有機物の成分量の目安は下記のとおりです。

有機物10kg当り成分量の目安

種　　類	窒素（g）	リン酸（g）	カリ（g）
稲ワラ	63	11	85
レンゲ	48	9	37
もみがら	60	20	50
米ぬか	140－290	300－550	100
菜種油粕	510	228	170
草木灰	–	170	530
木灰	–	230	780
鶏糞(乾物)	305	512	244
干魚肥料粉末	880	478	–
骨粉(蒸製)	410	2230	–
バーク(樹皮)堆肥	800	600	310
牛糞オガクズ堆肥(1:1)	64	62	64
牛糞モミガラ堆肥(1:1)	79	119	42
鶏糞モミガラ堆肥(生7:3)	132	310	154

〈施用方法〉

堆肥は一度に多量な施用を行うと土壌の肥料バランスをくずすこともあるので、植物質のものであれば1aあたり300kg程度、牛糞堆肥で200kg程度、鶏糞堆肥で50kg程度に抑えましょう。また、家畜糞堆肥を多量に施用した場合は、その後入れる化学肥料は控えめにしましょう。

使用する堆肥は、いずれの種類でも分解がすすんで黒っぽくぼろぼろした感じになり、適度の水分を含むものとします。分解が進んでいない場合は、再度積んで腐熟させてから使用します。植付けの1ヶ月前に施せば、土壌中で有機物の急速な分解が進んでも野菜へのガス障害を防ぐことができます。

3．土壌酸度（pH）の調整

雨の多い日本は石灰や苦土も流亡しやすく、土壌が酸性になりがちです。土壌が酸性になると、ミネラル分が欠乏し、植物機能に障害を与えるだけでなく、根の肥料吸収力が低下してしまいます。

また、酸性化は有用な微生物も住みにくくなります。酸性土壌を調整する目的は、このように石灰や苦土の補給とともに、根が肥料分を吸収しやすいように根の廻りを安定した環境に保つことです。石灰資材を施用するときは、一度に大量施用しないこと、堆肥や窒素肥料と同時施用しないことなどに気をつけてください。また、作物によって好適pHが少しずつ異なりますので、次の表2を参考にして下さい。

表２　作物別の好適土壌ｐH(酸度)の範囲

酸性への強弱、pH値	作　物　名
酸性土に弱い（pH6.5～7.0）	ホウレンソウ、エンドウ
酸性土にやや弱い（pH6.0～6.5）	キュウリ、メロン、トマト、ピーマン、オクラ、エダマメ、ソラマメ、インゲン、ハクサイ、ネギ、タマネギ、レタス、サラダナ、セロリ、チンゲンサイ
酸性土にやや強い（pH5.5～6.0）	キャベツ、カリフラワー、ブロッコリー、コマツナ、ダイコン、カブ、ニンジン、ゴボウ、シュンギク、スイカ、ミョウガ、トウモロコシ、カボチャ、シロウリ
酸性土に強い（pH5.0～5.5）	ジャガイモ、サツマイモ、ラッキョウ、サトイモ、ショウガ

柑橘

川本　生夫

土づくり・有機物の投入

◇有機物の投入

土を若返らせるため、有機物の投入は欠かせません。間伐材や雑草などの荒物を埋め、深耕しましょう。

客土や堆肥を投入し、細根量を増やしてください。細根を増やすことで、施肥後の肥料成分が効率的に吸収され、樹勢を良好に保ち、隔年結果の是正につながります。

◇土づくり（10アール当たり）

●完熟堆肥…1トン

●石灰資材…5～6俵

※施用後は軽く中耕します。

●客　土…

樹間に排水を兼ねた溝を作り、**真砂土**を全面（厚さ2～3センチ）客土します。

病害虫防除

●耕種的防除

薬剤散布だけでは防除困難な病害虫は、収穫後に罹病枝葉や害虫寄生枝葉を除きましょう。

●マシン油乳剤の散布

近年、カイガラムシ類やミカンハダニは、生育期だけでは防除困難になっており、**冬期のマシン油乳剤散布**で密度を下げることが重要です。樹冠内やスソ枝にもムラなく散布しましょう。カイガラムシやハダニが発生した園地には必ず散布を行ってください。

収穫後の防除も翌年に向けての大切な作業になりますので、気を抜かないようにしましょう。

※注意※

収穫後の木、または結実していない木だけを散布しましょう。結実中の木に散布すると、果実の品質低下や薬害等の発生原因につながります。

間　伐

今の時期に園内を整備し、作業効率を高めましょう。密植の園では日陰部分が多くなるので果実が着色不良になりやすく、枯れ枝や病害虫の発生も多くなりがちです。

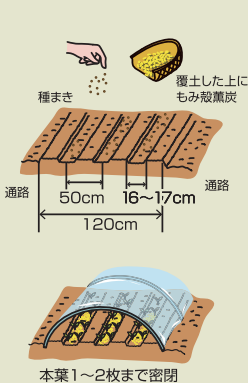
樹が大きく成長し、樹間が混み合っている場合は、剪定で無理に整えようとするより思い切って間伐し、日当たりを大きく確保しましょう。

あなたもチャレンジ

家庭菜園

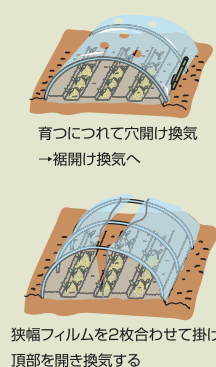
上手なトンネル保温で春取りニンジンを

立春とはいえ2月初旬は平年なら1月下旬からの一番寒さの厳しい季節です。そのため畑の地温は低く、霜も厳しいので露地裏畑ではとても種まきできる時期ではありませんが、フィルムをトンネル状に覆い、上手に管理すれば、多くの地域（関東南部以西の平たん地、北関東以北では2～3旬遅れ）では一足早い春の訪れ、春取りニンジンの種のまきどきです。取り組めば陽春の4月下旬から5月にかけて、色鮮やかで甘くておいしいニンジンを食卓に載せることができます。

品種は低温下で根の太りが良く、品質の良い「ベーター312」「ベビーキャロット」（サカタのタネ）、「いなり五寸」「平安三寸」（タキイ種苗）、「スイートキャロット」（トキタ種苗）や、JAのお薦め品種から選びましょう。

畑の準備は、種まきの半月以上前に図のように120cm幅のベッドを作り、全面に完熟堆肥と油かす、化成肥料をばらまき、20cmほどの深さによく耕し込んでおきます。

そして、くわ幅のまき溝を3列、溝底が平らになるようくわを前後に動かして丁寧に作り、ジョウロで溝の外にはみ出さないよう留意して灌水（かんすい）します。種まき後すぐにフィルムを密閉してしまうので、ここで十分水を与えておくことが肝要です。

種まきは1～1.5cmぐらいの薄まきとし、3～5mmぐらい薄く覆土し、その上にもみ殻薫炭か、ピートモスを薄く掛けます。

トンネルにはビニールまたはポリエチレンフィルムを覆い、裾には十分土を掛けて密閉し、地温の上昇を図ります。日が当たっても発芽するまでは換気する必要はありません。土が乾き過ぎたら週1回ぐらいフィルムを除いて灌水してください。

発芽して本葉が1～2枚になったら、図のように頂部に小穴を開けて換気し、温度の過上昇を防ぎます。フィルムに穴を開けたくないなら、狭幅フィルムを2枚合わせにしておき、頂部を開いて換気してもよいです。裾を開けると両裾に寒風が入り、また風で飛ばされてしまうので失敗します。

育つにつれて適宜間引き、灌水、追肥を行い、暖かくなるにつれて裾開け換気し、生育の様子を見ながらフィルムを次第に開け、十分暖かくなれば昼夜も全開にします。

根の肥大状況を常に観察し、食べられるようになったら逐次収穫しましょう。

種まき

覆土した上にもみ殻薫炭

通路

50cm

16～17cm

120cm

本葉1～2枚まで密閉

育つにつれて穴開け換気→裾開け換気へ

狭幅フィルムを2枚合わせて掛け、頂部を開き換気する

平成26年12月期 子牛市場市況

●次回開設日…平成27年1月26日(月)

●開設日………平成26年12月15日

(税込:円)

	性 別	頭数(頭)	販売高(円)	高 値(円)	安 値(円)	平均価格(円)	平均体重(kg)	平均日令(日)	kg単価(円)
下 関	去勢	45	27,564,840	803,520		612,552	287	272	2,133
	雌	34	17,492,760	615,600		514,493	260	275	1,982
	合計	79	45,057,600			570,349	275	273	2,072
山口県	去勢	182	109,412,640	820,800	275,400	601,168	283	269	2,121
	雌	141	72,193,680	928,800	164,160	519,379	260	275	1,999
	合計	321	181,606,320	928,800	164,160	565,752	273	272	2,071

市況

今回も素牛不足により購買意欲があり、**入場頭数増（前回より57頭増）で、市況は堅調（価格が下がらず、むしろ上げ気味な状態）となりました。**恒常的な子牛不足（全国の12月取引頭数前年対比9%減）により、肥育農家が経営を維持するため購買意欲が高く、今回も山口市場は去勢、雌ともに体型・体重等がバラつきがありましたが、増体の良い去勢は肥育期間が短縮でき高値取引で発育の悪い雌子牛も高い価格で取引され平均が上昇しました。今後、素牛不足解消のため和牛繁殖基盤の維持・拡大を検討していく必要があります。山口中央家畜市場の前回対・入場頭数は57頭増で323頭（成立頭数321頭）での開催となり、去勢牛で１頭当り23,608円高、雌子牛で１頭当り16,629円高で**前回対比総平均１頭当り17,441円高で市況として堅調**でした。昨年度同月比は**去勢子牛10,368円の高値・雌子牛21,728円の高値の取引**となりました。

《下関管内関係》

①**去勢、雌子牛**とも体型や体重等ともばらつきが多く、発育が少し悪いが取引格差が少ない相場でした。

②**市有牛産子牛の出荷は去勢子牛8頭出荷で1頭当たり平均652,320円、雌子牛2頭出荷で494,640円で去勢が県平均より高値となりました。**

③県と管内比較は１頭当り去勢子牛は11,384円高、雌子牛は4,886円安で**総計１頭当たり4,597円高値取引**で、今回も農家間でばらつきが多いが価格差が少ない市場でした。

※管内の最高販売者は

去勢子牛は豊浦町のＹさん803,520円　平茂晴×安福久×平茂勝

雌子牛は豊北町のＹさんで615,600円　百合茂×安福久×平茂勝

産地振興課畜産係　　坂本　亨

下関市内の
ＪＡ下関・日本政策金融公庫資金専用相談窓口開設のお知らせ

2月のJA下関、日本政策金融公庫資金の相談日は次のとおりです。営農資金借入れのご相談がありましたら、お気軽にご来店ください。

場　所

JA下関　本所会議室（下関市秋根北町4番1号）

窓口連絡先

083-256-2243　JA下関金融共済部融資課内

083-922-2140　日本政策金融公庫山口支店

窓口開設日

平成27年２月４日（水）13:00〜16:00

※窓口にご来店の方が重なる場合がございます。窓口にお越しの際は、事前にご連絡をいただければ幸いです。

理事会だより

12月22日開催

提案事項はすべて原案どおり承認されました。

■ 一般情勢報告
■ 協議事項

- 平成25年度山口県常例検査指摘事項の改善状況報告書について
- 平成26年度監事随時監査指摘改善事項回答書について
- 平成26年度上半期決算監事監査指摘改善事項について
- 平成26年度ＪＡ全国監査機構監査期中改善指示事項回答書について
- 融資要綱の廃止について
- 非課税上場株式等管理に関する約款の一部改正について
- 特定口座約款の一部改正について
- 投資信託累積投資規程の一部改正について
- ＪＡのMMF累積投資規程の一部改正について
- 投資信託受益権振替決済口座管理規程の一部改正について
- 農協推薦に係る農業委員の選任方法について
- 平成26年産米概算金の追加払いについて

■ 報告事項

- 11月末実績について
- 店頭表示貯金金利について
- １億円超２億円未満の大口貸付金の実行報告について
- 平成26年９月末貯金者データ整備の改善実施状況について
- 事業委員会の報告について
- 不祥事再発防止策の進捗状況について
- 総務管理委員会の報告について
- 平成26年度組合員地区別懇談会の開催日程について
- 平成26年度第６回・第９回理事会議決事項の処理状況について
- 組合員の加入・脱退について
- 「ＪＡグループ山口自己改革プラン策定に向けた考え方」にかかる組織協議の実施について

■ 監事会報告

- 平成26年度　第９回監事会

1．日　時　平成26年12月22日
2．場　所　本所　会議室
3．参集者　監事５名
4．協議事項
　(1)平成25年度山口県常例検査指摘事項の改善状況報告書について
　(2)平成26年度上半期決算監事監査指摘改善事項について
　(3)その他

ＪＡの概要 12月末

		前年比
組合員数	31,904人	↘
	〔正：9,961人〕	↘
	〔准：21,943人〕	↗
職員数（1/1現在）	326人	↘
貯　金	1,656億4,268万円	↗
貸出金	310億　687万円	↘
販売高	33億4,131万円	↘
購買品供給高	24億8,150万円	↘
長期共済保有高	6,515億2,149万円	↘
出資金	26億7,618万円	↗

２月の運勢

射　手　座（11.23〜12.21）好奇心旺盛になり、さまざまなことに興味を感じるはず。体験教室に注目を。ウインドーショッピングも刺激大

山　羊　座（12.22〜1.19）プライベートタイムを充実させる好機。得意な作業に打ち込めば、手応えを感じられそう。勉強に励むのも吉

のんき家族

レオナルド★いも

JAアパート情報

敷金：1ケ月　礼金：2ヶ月

※敷金・礼金等の各条件につきましては、ご相談可能な物件もございます。お気軽にお問い合わせください。

住宅名	所在地	構造	家賃	共益費	駐車場	間取り	内訳
楠乃コーポ	一の宮町	RC造3階建	50,000	1,000	3,000	3DK	6和X3・6DK
正木フラッツ	一の宮町	RC造3階建	45,000	込み	3,000	2LDK	6和･4.5和･10LDK
ニューハイツ	一の宮町	RC造3階建	46,000	1,000	込み	3DK	6和･4.5和･6洋･6DK
メゾーン福永F1	一の宮町	RC造3階建	43,000	1,000	4,000	2LDK	4.5和X2･10LDK
一の宮ビルコーポ	一の宮町	RC造5階建	48,000	2,000	5,000	3LK	6和･4和･5洋･9.5LK
グリーンヒルズやすなり	一の宮町	軽量鉄骨造2階建	62,000	込み	込み	2LDK	6和･8洋･10.5LDK
サープラスふくやま	一の宮町	軽量鉄骨造2階建	60,000	込み	込み	2LDK	6和･6洋･12LDK
サンエステート	一の宮町	軽量鉄骨造2階建	55,000	込み	込み	3DK	6和･6洋･4.5洋･6DK
スカイマンション	秋根本町	RC造6階建	50,000	込み	込み	3DK	6和X2･6洋･7.5DK
西村ビル	秋根本町	RC造5階建	50,000	込み	込み	3DK	6和X2･6洋･6DK
阪田ビル	秋根本町	RC造6階建	43,000	5,000	5,000	2DK	6和X2・6DK
志満マンション	秋根本町	RC造4階建	48,000	2,000	5,000	2LDK	6和･6洋･10.5LDK
ナカムラ	秋根東町	RC造4階建	42,000	込み	2,000	2LDK	4.5和X2･10LDK
大浜ビル	秋根本町	RC造3階建	42,000	1,500	3,000	2DK	6和・6洋・6DK
プレジオK	秋根上町	軽量鉄骨造2階建	64,000	2,000	込み	3LDK	6和･6.75洋･6洋･9LDK
岡田ビル	形山みどり町	RC造4階建	48,000	1,500	3,000	3DK	6和X2･6洋･6DK
ハイツ芳愛	形山みどり町	RC造4階建	47,000	1,000	3,000	3DK	6和X2･4.5洋･7.5DK
エメラルドハイツ	川中豊町	軽量鉄骨造2階建	41,000	1,000	2,000	2DK	6洋・6和・6DK
みなみコーポ	大学町	RC造3階建	50,000	1,500	3,000	3DK	6和X2･6洋･6DK
和ハイツ	生野町	RC造4階建	52,000	1,500	3,000	2LDK	6洋･4.5和･15LDK
ハイツ栗本	川中豊町	軽量鉄骨造2階建	44,000	1,000	2,000	3DK	6和X2･4.5和･6DK
シティコア12	秋根西町	軽量鉄骨造2階建	47,000	2,000	4,000	2LDK	6和･4.5和･11LDK
田上ハイツ	伊倉東町	RC造4階建	49,000	1,000	3,000	3DK	6和X2･6洋･6DK

注 RC造とは、鉄筋コンクリート造のことです。
入居の申し込み、くわしい内容のお問い合わせは
JA下関　本所1階　JAアパート（TEL 083-256-2262）へ

山口県知事(5)第2588号
下関農業協同組合　下関市秋根北町4-1
TEL 083-256-2241

JA下関 検索 でも物件検索が可能です。

クロスワードパズル

二重マスの文字をA〜Eの順に並べてできる言葉は何でしょう？

難易度 ★★★☆☆

タテのカギ

①最低気温が0度未満の日
③武士の命ともいわれた刃物
⑤応用に移る前にしっかりと
⑥全身真っ黒な鳥
⑦中央競馬を監督するのは――水産省
⑨西を向いたときの右手の方向
⑪ぺこりとへこんだ所
⑬ホルスタイン、ジャージーといえば
⑮趣味と――を兼ねた仕事
⑰応接室に似合う長いす
⑲けがが完全に――した
⑳タイヤに穴が開いちゃった
㉑大金持ちのこと　アラブの大――

ヨコのカギ

①早春に顔を出すフキの花茎
②車などで人や物を運ぶこと
③ピスタチオを食べるときむきます
④駅伝の選手がつなぐもの
⑥東南アジアの国　首都はプノンペン
⑧地球表面のおよそ3割を占めます
⑩ピンポンともいうスポーツ
⑫花を回ってチョウが吸う物
⑭子芋がたくさん付くことから、サトイモは――繁栄の縁起物です
⑯旧国名の一つ　ここと佐渡が現在の新潟県です
⑱鬼は外、――は内

応募方法

ハガキに①答え②今月号の感想③ちょっとした一言④住所、氏名、年齢、職業を書いて、右の宛先まで送ってください。抽選で７名の方に賞品をプレゼント！

応募締切　2月19日㈭

クイズの当選は賞品の発送をもって発表に替えさせていただきます。

なお、本誌に関するご意見、ご要望がございましたら、ＪＡ下関総務課広報係までご連絡ください。

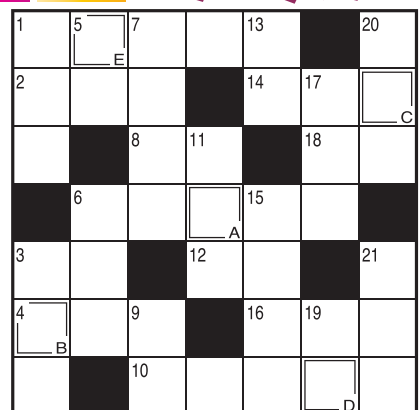
《1月号解答》

エ	ト(B)	■	カ	モ	シ	カ
ビ	ー	フ	■	ス	ダ(D)	チ
ス	ス	■	ハ	ク	■	ク
■	ト	オ	マ(E)	ワ	リ	■
ジ	■	ド	キ	■	ヨ	イ
コ	オ(A)	リ	■	ヨ	ウ	ビ
ク	チ	バ	シ	■	シ(C)	キ

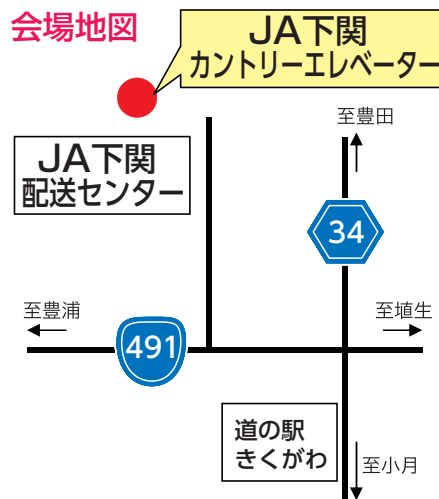
A B C D E
オトシダマ

2月の運勢

水瓶座（1.20〜2.18）強運に恵まれている期間。自信を持って自己アピールしましょう。温めていたプランを実行に移すのもお勧め

魚座（2.19〜3.20）穏やかな心境で過ごせます。サポート上手になり、対人運は上々。近場の温泉で、ほっこりするのもお勧め

農機展示会

日　時／平成27年2月6日(金)～2月7日(土)
時　間／9:00～15:00
場　所：JA下関　菊川カントリーエレベーター駐車場

出展メーカー
クボタアグリサービス　井セキ中国
ヤンマーアグリジャパン　やまびこ
丸山製作所　静岡製機　サタケ
山本製作所　河島農具製作所　太陽
ヤマリン　その他関連メーカー

☞お問合せはお近くの農機センターまで

西部農機センター　☎083-256-2036
菊川農機センター　☎083-287-1242
豊浦農機センター　☎083-772-0340
東部農機センター　☎083-282-1100
豊北農機センター　☎083-782-0124
豊田農機センター　☎083-766-2290

いつもお便りありがとうございます。皆様からの声を少しご紹介致します。

外が寒くて野菜がかわいそうですね。　S・Kさん（79）勝　山
A.連日凍えるような寒さです。野菜もカゼを引かなければいいのですが…

「ウーマン」のコーナーを見ると、女性の方々の活発な活動にパワーをもらえます。
A.女性部さんの活動の取材現場は、いつも活気に溢れています!!　T・Oさん（63）川　中

表紙の写真の風景がいつもきれいなので、訪れてみたいです。　H・Uさん（60）彦　島
A.私も写真を撮りながら、下関には素晴らしい風景がたくさんあるなあと感じております。

「おにぎりの日」があるのを知りませんでした。　K・Mさん（67）豊浦町
A.12月の第１金曜日は「おにぎりの日」。各地で様々な取り組みをしています！おにぎりの日以外も、下関産米をどんどん消費しましょう♪

この冬は大根、カブとも大きくよく育ち、おいしく食べています。　E・Oさん（65）豊北町
A.冬も、農産物の恵みに感謝ですね。どのような料理に活用されているのでしょうか？

実家においてあったＪＡ通信を読み、地元の風景が感じられてよかったです。　A・Yさん（32）豊北町
A.ふるさとの景色をいつまでも大切にしていきたいですね。

【発行】下関農業協同組合　〒751－0876　山口県下関市秋根北町4番1号　TEL(083)256－2241　FAX(083)256－1932　ホームページアドレス　www.ja-shimonoseki.or.jp
【編集】総務部総務課広報係　【発行日】平成27年1月22日　※電話番号「非通知」でかけてこられた方には「通知」に切り替えてかけ直していただいております。